

児童生徒のよりよい学び

教育効果を上げるための取組

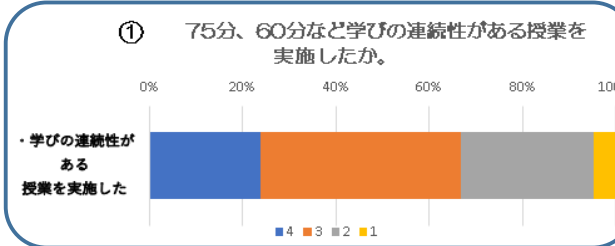


あざみ野第二小

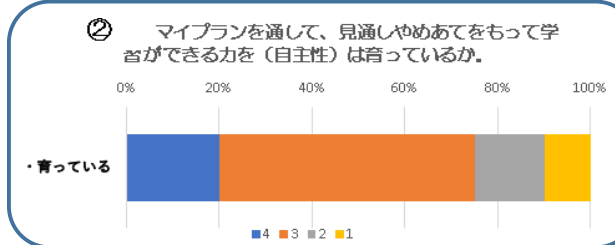
【今年度の本校の取組(抜粋)】

- ① 30分+45分や15分+45分などの組み合わせで授業を組むことがで学びの連続性が高める。
- ② 「マイプラン」を3年生以上に設定。担任が作成した一週間の時間割を児童と担任で確認し、見通しやめあてをもって学習ができる力を育てる。
(自主性の育成)
- ③ 金曜日は学年研のみ設定(会議は入れない)。それによって学年や個人の裁量で仕事を進めることができる。*最終金曜日は、完全定時退勤日

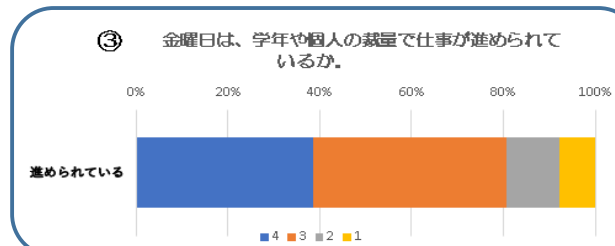
【7月の教職員の振り返り *声やエビデンス等】



○活動時間がきちんととれたので、ねらいに迫ることができた。思考が充実した。予想、実験、考察等の流れを一気にできた。
○準備、片付けに余裕ができ、運動量・活動時間の確保ができた。



○一週間のカリキュラムを意識して行動する姿が見られる。
○行事があるかどうかなどに興味をもつ姿が見られる。
▲マイプランを確認せず、担任に次の授業や持ち物を尋ねる子もいる。



○金曜日は8割の教員が個人の裁量で進められている。他の曜日でも個人の裁量の時間が確保できるとよい。
▲19時までの退勤は、4割しか進められていない。

【今後の取組~成果や効果を高めるために】

- ① 児童生徒のよりよい学び(学力向上)
 - 40分間授業日課表・年間指導計画の作成
 - 40分間授業のスタンダード
 - ロイロスクールノート導入による新たな学習展開

- 教科分担制
- ② 放課後のゆとり時間の活用
 - こども面談の実施
- ③ 職員の時間をうみだす工夫(超過勤務時間の削減)
 - 組織や運営方法の検討(一部の職員に仕事が集中しないように)

児童生徒のよりよい学び

教育効果を上げるための取組

学校名 伊勢山小学校

【学校が参考となるような取組】

- ・ 午前5時間40分授業制 × 日課表の工夫
× 余剰時数の削減 × 改善を継続
- ・ 担当者（×教務主任） & 担当部署 設置
- ・ 効率的な会議
 - ①必要に応じて ②短時間
 - ③ミライム活用-会議前に議題提示&意見集約
- ・ 高学年教科分担制
- ・ 特別教室配当/時間割を調整
- ・ 児童のようす、今後の見通し、指導方法などを共有

【エビデンスや教職員の声などがあれば】

- 「40分授業にすると、
45分授業には戻れなくなる。」
- 時間に関する意識の高まり。
- 他校と比べ、残業時間が少ない。



【成果やもっと効果を高めるためには】

- 40分授業の工夫 → 工夫の共有
- 児童の実態に応じて、改善を継続

これまでの改善点



- ・ 授業時間足りる? → 午前5時間40分授業制
- ・ 代表委員会、児童の負担が… → 昼休みに実施
- ・ トイレ・水飲み休憩/専科移動時間がない → 5分休憩
- ・ 体育40分厳しい → 60分担当
- ・ 5時間目の集中力が… → 中休みの時間変更（2後→3後）
- ・ 専科2時間続き× → 中休みの時間変更（2後→3後）
- ・ 給食の時間が足りない → 5分延長
- ・ 体育の準備・片付けが大変 → 学年続き配当
- ・ 委員会・クラブに担当が間に合わない → 他学年特別日課
- ・ 会議が時間通り始まらない → 会議の開始時間変更
- ・ 重点研の午後の授業に間に合わない → 他学年特別日課

児童生徒のよりよい学び

教育効果を上げるための取組

学校名 牛久保小学校

【学校が参考となるような取組】

- 1 放課後の予定を固定化（月：会議 火・金：重点研・教材研究 水：市AB研 木：学年研）
※予定が無い場合には、各自の教材研究
- 2 1時間目の開始時刻・6時間目の終了時刻など学年で統一
- 3 下校後の予定や会議の開始時刻 15：30
- 4 1コマ40分 牛久保タイム（13:25～45）20分 設定のため、40分+20分=60分での授業も可能
- 5 ミライムで職員アンケート、5・6年に児童にもアンケートを取り、共有

【エビデンスや教職員の声などがあれば】

児童・短い時間で集中できる

- ・放課後の時間が伸びた。
- △着替え・移動の時間がとられる。

職員・午前5コマで、子どもが集中

- ・授業時間の組立て方の意識が変わった。
- ・放課後の時間にゆとりがあり、情報交換や他の先生方との話す時間が増えた。
- ・学年研の時間が十分に確保できた。
- ・△実技・移動 時間が足りない。

【成果やもっと効果を高めるためには】

- ・限られた時間を計画的に運用する。
- ・学年主任を中心に、時間の有効な活用方法を考える。
- ・成果と課題の共有
- ・見通しをもったカリキュラムマネジメント
- ・40分・60分での授業づくり

児童生徒のよいよい学び

学校名 釜利谷南小学校

教育効果を上げるための取組

【学校が参考となるような取組】

教職員の声をもとにした柔軟な時程の改善

給食時間が足りない

給食時間の5分延長（弾力的な運用も可）

出張そうじが十分にできない

そうじ時間の5分延長と昼休みの5分短縮
給食当番は出張そうじから外す

令和3年度 釜利谷南小学校 日課表

月	火	水	木	金	土	日
朝の会	朝の会	朝の会	朝の会	朝の会	朝の会	朝の会
1校時 (50分)	朝の会 (40分)	1校時 (50分)	1校時 (50分)	朝の会 (40分)	2校時 (40分)	朝の会 (40分)
2校時 (40分)	3校時 (40分)	4校時 (40分)	5校時 (40分)	6校時 (40分)	7校時 (40分)	8校時 (40分)
9校時 (40分)	10校時 (40分)	11校時 (40分)	12校時 (40分)	13校時 (40分)	14校時 (40分)	15校時 (40分)
16校時 (40分)	17校時 (40分)	18校時 (40分)	19校時 (40分)	20校時 (40分)	21校時 (40分)	22校時 (40分)
23校時 (40分)	24校時 (40分)	25校時 (40分)	26校時 (40分)	27校時 (40分)	28校時 (40分)	29校時 (40分)
30校時 (40分)	31校時 (40分)	32校時 (40分)	33校時 (40分)	34校時 (40分)	35校時 (40分)	36校時 (40分)
37校時 (40分)	38校時 (40分)	39校時 (40分)	40校時 (40分)	41校時 (40分)	42校時 (40分)	43校時 (40分)
44校時 (40分)	45校時 (40分)	46校時 (40分)	47校時 (40分)	48校時 (40分)	49校時 (40分)	50校時 (40分)
51校時 (40分)	52校時 (40分)	53校時 (40分)	54校時 (40分)	55校時 (40分)	56校時 (40分)	57校時 (40分)
58校時 (40分)	59校時 (40分)	60校時 (40分)	61校時 (40分)	62校時 (40分)	63校時 (40分)	64校時 (40分)
65校時 (40分)	66校時 (40分)	67校時 (40分)	68校時 (40分)	69校時 (40分)	70校時 (40分)	71校時 (40分)
72校時 (40分)	73校時 (40分)	74校時 (40分)	75校時 (40分)	76校時 (40分)	77校時 (40分)	78校時 (40分)
79校時 (40分)	80校時 (40分)	81校時 (40分)	82校時 (40分)	83校時 (40分)	84校時 (40分)	85校時 (40分)
86校時 (40分)	87校時 (40分)	88校時 (40分)	89校時 (40分)	90校時 (40分)	91校時 (40分)	92校時 (40分)
93校時 (40分)	94校時 (40分)	95校時 (40分)	96校時 (40分)	97校時 (40分)	98校時 (40分)	99校時 (40分)
100校時 (40分)	101校時 (40分)	102校時 (40分)	103校時 (40分)	104校時 (40分)	105校時 (40分)	106校時 (40分)
107校時 (40分)	108校時 (40分)	109校時 (40分)	110校時 (40分)	111校時 (40分)	112校時 (40分)	113校時 (40分)
114校時 (40分)	115校時 (40分)	116校時 (40分)	117校時 (40分)	118校時 (40分)	119校時 (40分)	120校時 (40分)
121校時 (40分)	122校時 (40分)	123校時 (40分)	124校時 (40分)	125校時 (40分)	126校時 (40分)	127校時 (40分)
128校時 (40分)	129校時 (40分)	130校時 (40分)	131校時 (40分)	132校時 (40分)	133校時 (40分)	134校時 (40分)
135校時 (40分)	136校時 (40分)	137校時 (40分)	138校時 (40分)	139校時 (40分)	140校時 (40分)	141校時 (40分)
142校時 (40分)	143校時 (40分)	144校時 (40分)	145校時 (40分)	146校時 (40分)	147校時 (40分)	148校時 (40分)
149校時 (40分)	150校時 (40分)	151校時 (40分)	152校時 (40分)	153校時 (40分)	154校時 (40分)	155校時 (40分)
156校時 (40分)	157校時 (40分)	158校時 (40分)	159校時 (40分)	160校時 (40分)	161校時 (40分)	162校時 (40分)
163校時 (40分)	164校時 (40分)	165校時 (40分)	166校時 (40分)	167校時 (40分)	168校時 (40分)	169校時 (40分)
170校時 (40分)	171校時 (40分)	172校時 (40分)	173校時 (40分)	174校時 (40分)	175校時 (40分)	176校時 (40分)
177校時 (40分)	178校時 (40分)	179校時 (40分)	180校時 (40分)	181校時 (40分)	182校時 (40分)	183校時 (40分)
184校時 (40分)	185校時 (40分)	186校時 (40分)	187校時 (40分)	188校時 (40分)	189校時 (40分)	190校時 (40分)
191校時 (40分)	192校時 (40分)	193校時 (40分)	194校時 (40分)	195校時 (40分)	196校時 (40分)	197校時 (40分)
198校時 (40分)	199校時 (40分)	200校時 (40分)	201校時 (40分)	202校時 (40分)	203校時 (40分)	204校時 (40分)
205校時 (40分)	206校時 (40分)	207校時 (40分)	208校時 (40分)	209校時 (40分)	210校時 (40分)	211校時 (40分)
212校時 (40分)	213校時 (40分)	214校時 (40分)	215校時 (40分)	216校時 (40分)	217校時 (40分)	218校時 (40分)
219校時 (40分)	220校時 (40分)	221校時 (40分)	222校時 (40分)	223校時 (40分)	224校時 (40分)	225校時 (40分)
226校時 (40分)	227校時 (40分)	228校時 (40分)	229校時 (40分)	230校時 (40分)	231校時 (40分)	232校時 (40分)
233校時 (40分)	234校時 (40分)	235校時 (40分)	236校時 (40分)	237校時 (40分)	238校時 (40分)	239校時 (40分)
240校時 (40分)	241校時 (40分)	242校時 (40分)	243校時 (40分)	244校時 (40分)	245校時 (40分)	246校時 (40分)
247校時 (40分)	248校時 (40分)	249校時 (40分)	250校時 (40分)	251校時 (40分)	252校時 (40分)	253校時 (40分)
254校時 (40分)	255校時 (40分)	256校時 (40分)	257校時 (40分)	258校時 (40分)	259校時 (40分)	260校時 (40分)
261校時 (40分)	262校時 (40分)	263校時 (40分)	264校時 (40分)	265校時 (40分)	266校時 (40分)	267校時 (40分)
268校時 (40分)	269校時 (40分)	270校時 (40分)	271校時 (40分)	272校時 (40分)	273校時 (40分)	274校時 (40分)
275校時 (40分)	276校時 (40分)	277校時 (40分)	278校時 (40分)	279校時 (40分)	280校時 (40分)	281校時 (40分)
282校時 (40分)	283校時 (40分)	284校時 (40分)	285校時 (40分)	286校時 (40分)	287校時 (40分)	288校時 (40分)
289校時 (40分)	290校時 (40分)	291校時 (40分)	292校時 (40分)	293校時 (40分)	294校時 (40分)	295校時 (40分)
296校時 (40分)	297校時 (40分)	298校時 (40分)	299校時 (40分)	300校時 (40分)	301校時 (40分)	302校時 (40分)
303校時 (40分)	304校時 (40分)	305校時 (40分)	306校時 (40分)	307校時 (40分)	308校時 (40分)	309校時 (40分)
310校時 (40分)	311校時 (40分)	312校時 (40分)	313校時 (40分)	314校時 (40分)	315校時 (40分)	316校時 (40分)
317校時 (40分)	318校時 (40分)	319校時 (40分)	320校時 (40分)	321校時 (40分)	322校時 (40分)	323校時 (40分)
324校時 (40分)	325校時 (40分)	326校時 (40分)	327校時 (40分)	328校時 (40分)	329校時 (40分)	330校時 (40分)
331校時 (40分)	332校時 (40分)	333校時 (40分)	334校時 (40分)	335校時 (40分)	336校時 (40分)	337校時 (40分)
338校時 (40分)	339校時 (40分)	340校時 (40分)	341校時 (40分)	342校時 (40分)	343校時 (40分)	344校時 (40分)
345校時 (40分)	346校時 (40分)	347校時 (40分)	348校時 (40分)	349校時 (40分)	350校時 (40分)	351校時 (40分)
352校時 (40分)	353校時 (40分)	354校時 (40分)	355校時 (40分)	356校時 (40分)	357校時 (40分)	358校時 (40分)
359校時 (40分)	360校時 (40分)	361校時 (40分)	362校時 (40分)	363校時 (40分)	364校時 (40分)	365校時 (40分)
366校時 (40分)	367校時 (40分)	368校時 (40分)	369校時 (40分)	370校時 (40分)	371校時 (40分)	372校時 (40分)
373校時 (40分)	374校時 (40分)	375校時 (40分)	376校時 (40分)	377校時 (40分)	378校時 (40分)	379校時 (40分)
380校時 (40分)	381校時 (40分)	382校時 (40分)	383校時 (40分)	384校時 (40分)	385校時 (40分)	386校時 (40分)
387校時 (40分)	388校時 (40分)	389校時 (40分)	390校時 (40分)	391校時 (40分)	392校時 (40分)	393校時 (40分)
394校時 (40分)	395校時 (40分)	396校時 (40分)	397校時 (40分)	398校時 (40分)	399校時 (40分)	400校時 (40分)

朝の10分間で「姿勢体操」や読み聞かせをしたい

朝の10分間はクラスで柔軟に使いたい

週1回姿勢体操のみ実施

学年や曜日によって時程が
変わるので分かりにくい

ホールに時程表を掲示

学年毎の時程表を作成して掲示

【エビデンスや教職員の声などがあれば】

★教職員の声

- 運用に無理はありません。給食当番が食器等を返却後、直接出張掃除に行けるようにと当番のシフトを組んでいましたが、当番が出発後すぐに移動した方が確かに出張先ではいいのだろうと感じました。
- 新しい時程に対して、時間を効率的に使えたり、児童への学習指導や生活指導などで効果のあったクラスの取組を紹介して学校全体に広められるとよい。
- 短い時間に慣れていく必要があると感じた。授業プランをしっかりとてて授業に臨まない、はみだしたりやりきらなかったり、のんびりした時間があると、授業時間がもったいないという感じがした。

【成果やもっと効果を高めるためには】

- 時程の変更は学校にとっても大きな体制の変革であるため、常に教職員や児童にとってやりやすい体制になっているかを見極めながら、不都合があればまず見直して実施する、という柔軟性は大切。一方で、もう少し時間をかけて取り組めば定着し、以前より効率がよくなるというものもあると考えられるので、職員の声を反映させながら、変更するかどうかを見極めていく。
- 大切なのは40分授業の内容。40分で行う授業の構成や内容については教員の授業力向上とも併せて、検討していく必要がある。また、2時間合わせた80分授業や50分授業の組み合わせなどとともに、どの学習にどのくらい時間が効果的なのかを検証していく必要がある。

児童生徒のよりよい学び

教育効果を上げるための取組

学校名 川井小学校

【学校が参考となるような取組】

- 現在コロナ禍のため掃除を行っていないので、その時間を時数にして帯時間としている。
 - ・掃除は外部福祉作業所に委託している。
- 中休み（30分）時間確保のため、朝会、集会を1時間目に設定している。
 - ・朝会、集会の時間設定が、朝会月1回、集会月1回程度。
- 働き方改革推進の成果もあり、週に2回設定している学年研が充実している。

【エビデンスや教職員の声などがあれば】

- 児童の集中力の高まりが感じられる。
- 基礎基本の定着時間が取りやすくなった。
- 教師も児童も時間を意識して過ごせる。
- 放課後の時間の余裕が生まれた。
 - ・教材研究、児童理解にあてられる。
 - ・放課後に仕事をするエネルギーがある。
- 慌ただしい授業になる。
- 準備片付けを要する教科は時間がほしい。
- 非常勤、専科には利点を感じにくい。
- 朝が慌ただしい。

【成果やもっと効果を高めるためには】

- 会議の精選をさらに促進する。
 - そのために組織の見直し、改善を行う。
- 40分での授業改善を進める。特に教室移動のある2時間での実習、実験、
 - 創作等の活動の授業の見直しをする。
- 朝の時間や午後の帯時間の工夫をする。

児童生徒のよりよい学び

教育効果を上げるための取組

学校名 川上北小学校

【学校が参考となるような取組】

クラブ・委員会・代表委員会を水曜日の午後に位置づけ

12:25～13:10	給食
13:10～	全校児童帰りの会・下校
13:25～14:25	委員会・クラブ・代表委員会
14:30	完全下校

14:30完全下校なので、
15:30～のA・B研、市研に
間に合う。

【エビデンスや教職員の声などがあれば】

1週間の中で下校が15時を超える日がない。

- ・放課後の時間にゆとりがもてる。
- ・習い事等も帰宅してから十分間に合う。
- ・下校時間が固定（水曜日以外）なので、児童も保護者も混乱することがない。

教職員の放課後の時間の確保

- ・クラブ、委員会、代表委員会が水曜14:30に終わるため、月3回分、放課後の時間を確保することができる。
(昨年度：火曜日15:40下校しその後、会議)

【成果やもっと効果を高めるためには】

<成果>

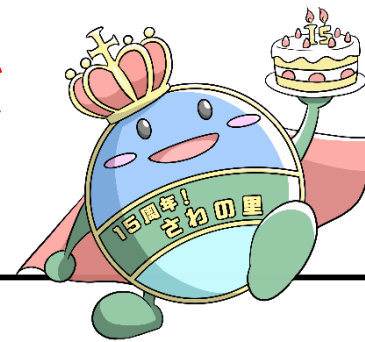
- ・委員会・クラブ・代表委員会を60分することによって、ゆとりをもった活動ができるようになった。（昨年度までは、45分）
- ・放課後の休憩時間を確保することができるとともに、会議等で縛られる時間が減ったので、全体的に4月からの残業時間が市平均よりも低くなった。

<もっと効果を高めるために>

- ・給食後～委員会等の開始時間がタイトで忙しい。改善することによって、さらにゆとりができると考えられる。

児童生徒のよりよい学び

教育効果を上げるための取組



さわの里小学校

【学校が参考となるような取組】

1. **午前5時間授業**：午前中は40分授業×5時間、午後は50分×1時間。集中力が高まる午前の授業+より集中できるように朝食の喫食の推進等をねらう。
2. **授改タイム**（授業改善タイム）：放課後の時間で、会議設定のない時間は、すべて授業改善タイムとしている。取り組んだことは、ミライム掲示板にて共有している。
3. **さわcafé**：全職員が4人のグループに分かれての分散型トークタイム。春、夏、秋、末の年4回計画。夏の会では、「ちょっと教えて、さわの里のまちの『おたから』」をテーマに設定。個々の職員のもつ、まちの材を共有の「財」にする機会をつくった。

【エビデンスや教職員の声などがあれば】

<保護者の声> ※特になしという声も多数

- 思考力の発揮をねらうという点では賛同
- 子どもが疲れ切っている感がない
- ▲子どもの放課後の時間の過ごし方に課題
- ▲高学年の40分授業に対する不安

<教職員の声>

- 児童対応の時間が保障されている
- 授業研究、授業づくりに向かえる
- ▲40分授業の作り方が課題
- ▲朝食を食べてきていない子への心配

【成果やもっと効果を高めるためには】

- ① 14：30児童下校後、45分間の休憩をとっても、15：15からの会議開始となる。勤務時間内にまとまった会議や業務の時間を確保することができている。
- ② 勤務時間内に、職員が交流する時間を確保したり、学区に出たりして、学習の材に出会う機会が保証できている。
- ③ 40分授業の運用の仕方について、職員間で情報共有し、より質の高い授業改善を目指していく必要がある。
- ④ 家庭や地域と協働して、本取組の意義を共有し、さわの里のまちの子どもをどう育成していくかを明確にすることができるとよい。

児童生徒のよりよい学び

教育効果を上げるための取組

学校名 獅子ヶ谷小学校

【学校が参考となるような取組】

① 休み時間の分散

	低学年	高学年		低学年	高学年
9:55	3校時	中休み	13:10	そうじ	昼休み
	中休み	3校時	13:40	昼休み	そうじ
10:55					

② クラブ活動の分散

	前半グループ	後半グループ
第2木曜	クラブ活動	下校
第3木曜	下校	クラブ活動

【エビデンスや教職員の声などがあれば】

① 休み時間の分散

- ・けが・大けがの減少。
- ・校庭を広く使える。
- ・低学年も安心して遊べる。

② クラブ活動の分散

- ・校庭、体育館を広く使える。
- ・活動が充実する。
- ・教職員の負担が減る。

【成果やもっと効果を高めるためには】

① 休み時間の分散

- ・移動する際の騒音が課題である。
- ※校庭体育の時間を確保するため、1学年3～4クラス規模の学校に適している。

② クラブ活動の分散

- ・クラブ活動の時間数確保が課題である。
- (1時間 × 年間8回を予定)

児童生徒のよりよい学び

教育効果を上げるための取組

菅田の丘小学校

【学校が参考となるような取組】

- 中休み・昼休みを設定することで、気分転換をすることができ、児童の学習に対する意欲の持続につながっている。また、係や委員会活動の時間を確保できている。
- クラブ・委員会の日も、下校時刻を揃えている。（バス通学児童もいるため、複雑にできない）
- 児童の下校時刻を早めることで、放課後の時間を確保している。統合初年度でもあり、生み出した放課後の時間を活用し、学校づくりワーキング等、学校づくりの取組を進めている。

【エビデンスや教職員の声などがあれば】

- 下校後の時間を確保することが会議や授業準備等の時間確保につながっている。放課後の業務に余裕をもって取り組むことができる。心の余裕が子どもへの笑顔につながっている
- 朝のスキルタイムや短時間授業について、有効な内容や扱い方を工夫できるようになってきた。
- バス通学の登校時刻や給食の下膳の時間の差による授業時間の確保や30分授業の特別教室の配当などの課題がある。

【成果やもっと効果を高めるためには】

- 放課後の時間の使い方のアイデアを職員から募り、会議等の計画に生かしていく。
- 会議の終了時刻を守るなど、会議の進め方を見直す。
- 余剰時数を減らす分を、どのように活用するかを検討する。（授業間の休憩の設定、成績処理の時期や個人面談期間を午前授業にする等）
- 短時間授業で扱う単元や内容の検討、休憩がないことをプラスにとらえた授業の実施（90分、60分等）の検討等、カリマネを進める。
- 児童の下校時刻を早めている意図（下校後の時間の確保）を職員で共通理解する。

児童生徒のよりよい学び

教育効果を上げるための取組

学校名 つづきの丘小学校

【学校が参考となるような取組】

●午後の授業を月・火・木は**60分授業**、水・金は**40分授業**（1・2年生は全日30分授業）とし、**ロングタイム**や**ショートタイム**を設けた。活動を伴うものや40分では時間が足りないものを、60分授業で行い、力を定着させるための活動は30分授業で行っている。

	月	火	水	木	金
登校	8:15～8:25				
健康観察・朝の会	～8:30				
1校時	8:30 9:10	40分授業	40分授業	40分授業	40分授業
移動・準備					
居休み&清掃	～1:35	居休み（～1:25）清掃（～1:35）			
6校時	スキルタイム 2:05	※ロングタイムのない学年はスキルタイム終了後下校			
	ロングタイム 2:35	60分授業	60分授業	40分授業	40分授業
下校時刻	2:15or2:45	2:15or2:45	2:15or2:25	2:15or2:45	2:15or2:25

●1時間目：8時30分～

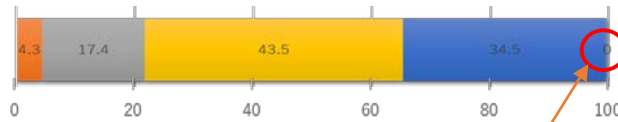
下校時刻：低**14時15分**・3年以上(水・金)**14時25分**

●会議の時間を**14時45分**から設定可能。体験学習の下見も勤務時間内で行うことが可能。

●余剰時間をできるだけ削減することを目指し、個人面談日やあゆみ作業日には**下校時刻を早め**、職員が**余裕をもって作業**できるようにしている。

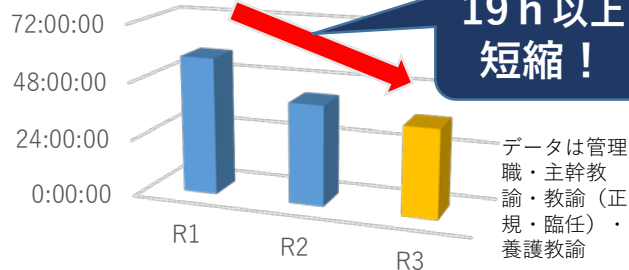
【エビデンスや教職員の声などがあれば】 仕事の量的負担

●職員の内退時刻が以前よりも早くなり、**18時には9割**の職員が**退勤**することができている。



●ストレスチェックでは、高いストレスを感じている人は**0人**、やや高いが**3割**、普通が**4割**で平均より**低い**数値だった。

10月時間外勤務時間平均



●本校の**時間外勤務時間の10月の平均**を見ると、取組を始めた昨年度から徐々に時間が**短く**なっている。

【成果やもっと効果を高めるためには】

●午前中に5時間の授業をすることで、給食なしで下校する場合にも**5時間授業**を実施することができた。

●30分授業では反復学習などの**スキルタイム**として、60分授業では、**活動を伴った学習**などのロングタイムとして、**時間を柔軟**に使うことができた。

●本取組によって**下校時刻が早くなり**、子どもたちにとっても余裕が生まれ、教職員にとっても**放課後のゆとり**ができ、**定時退勤日の設定**もできた。**持続可能な学校の実現**に近づけたと実感している。

●30分・40分・60分授業の指導内容を見直し、工夫・改善しながら**カリキュラム・マネジメント**を図る必要がある。

●60分授業の活用法の一つとして、**20分と40分**に分け、前半の20分を読書やスキルタイムの時間としても活用を進めていく。

今後に向けて

児童生徒のよりよい学び

教育効果を上げるための取組

学校名 中山小学校

【学校が参考となるような取組】

- ◎朝会を昼に行う→朝はスキルタイムからスタートするので、基礎基本の定着をしっかりと行うことができるとともに集中して、1時間目の授業を臨める。
- ◎午前中40分授業5時間→落ち着いて学習に取り組むことができている。
- ◎下校時間が統一されている→放課後の計画が立てやすい

【エビデンスや教職員の声などがあれば】

- ◎休憩時間・会議時間の確保ができる。
- ◎退勤する時間が早くなった。

【成果やもっと効果を高めるためには】

- ・40分授業の質を高める→G I G A 推進

児童生徒のよりよい学び

教育効果を上げるための取組

学校名 羽沢小学校

【学校が参考となるような取組】

高学年における教科分担制

- ◎教科分担制の効果が中学にどうつながるか検証
・菅田中学1年生にアンケートを実施し、羽沢小出身生徒と他小学校出身生徒を比較。

羽沢小出身生徒 **91%** > **43%** 他校出身生徒

「中学校の学習や生活に慣れるのがスムーズだった」という設問に対して「そう思う」「ややそう思う」の割合

日課表の工夫

◎時程の工夫

- 午前中に5時間授業で、高学年でも6校時終了が14:50
・放課後の時間が児童、教職員に、よりよい学びのために使うことができる。ゆとりをもって教材研究、成績処理

☆時間や心に余裕ができ、児童指導や情報交換、共通理解が図られた。

【エビデンスや教職員の声などがあれば】

<教職員のアンケート回答から…>

- ・放課後から終業時刻までに、事務処理や成績処理をする時間が今までより格段に増加した。
- ・学年研や教材研究をする時間が増えた。
- ・出張を伴う研修等に余裕をもって行くことができる。

【成果やもっと効果を高めるためには】

ボトムアップで進める持続可能な学校づくり

- アンケートの課題から教職員自らがよりよいあり方を考える

情報共有

さらなる
時程の工夫

清掃の
外部委託

児童生徒のよりよい学び

教育効果を上げるための取組

学校名 六浦小学校

【学校が参考となるような取組】

- 1年生の午後の授業の開始を「5月初め」→「6月初め」に変更した。
- 区研の日を「給食後下校」とし、出張に出る前に簡単な情報共有の時間をとれるようにした。
- 金曜日を14:40下校として打ち合わせ以外の会議を入れないようにし、定時退勤や定時前退勤をしやすくした。

【エビデンスや教職員の声などがあれば】

- 放課後の業務に余裕ができた。
- 定時退勤がしやすくなった。
- 時間外の会議や打ち合わせが大幅に減った。

【成果やもっと効果を高めるためには】

- 放課後に余裕は生まれた。今後はグループウェア等を活用した情報共有をさらに進め、会議や打ち合わせ等の時間短縮や精選をさらに進めたい。

児童生徒のよりよい学び

教育効果を上げるための取組

学校名 根岸中学校

【学校が参考となるような取組】

- ① 7コマ時程を想定した時間割作り 短縮された授業時間の回復⇒授業時間数（コマ数）を増やす
- ② 専門性を活かした科目の細分化 **国語**（総合・言語）、**社会**（公民・歴史）、**理科**（分野別）で実施
- ③ モジュールの活用 朝の10分⇒小テストの実施、放課後の30分⇒行事等に向けた練習や学習
- ④ 勤務時間内に収める工夫 会議は時間割内に、面談も勤務時間内に⇒時間を生み出し有効に活用

【エビデンスや教職員の声などがあれば】

授業時間を5分間短縮することによって、

- ① 一単位時間の中でカットする活動
- ② 時間を節約する工夫
- ③ モジュールや複数コマでの指導計画など、柔軟に対応している。

学校裁量の時間には生徒会活動や部活動のほか、教材研究日や事務処理日として教育活動を「回す」ための時間としている。

【成果やもっと効果を高めるためには】

一斉臨時休校が明けて以来、授業開始時刻を繰り下げて全生徒の検温・体調の確認を行っている。その中で授業時間と放課後の活動の**バランスのとれたカリキュラム**を編成する工夫をしてきた。教職員をはじめ家庭や地域の理解と協力のもと、まん延防止措置や緊急事態宣言下の情勢に合わせた教育活動を生み出している。

2学期には学校行事（文化祭）や体験学習（福祉・職業）、実習を伴う教科指導（美術、技術・家庭科）が行われるため、**これらに対応した新時間割を編成**して実施する予定でいる。